

(別紙)

## 評価細目の第三者評価結果 (障害者・児福祉サービス版)

虹の橋

### A-1 利用者の尊重と権利擁護

#### A-1- (1) 自己決定の尊重

	第三者評価結果
A① A-1- (1) -① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a
良い点/工夫されている点： 職員は普段から話をよく聞き、利用児と向き合う時間を大切にしている。すぐに対応ができない時は理由を言い、再度利用児とのタイミングを見計らって話を聞いている。利用児の意向を尊重しながら、自己決定できるよう促し、利用児が自ら選んだ選択に自信が持てる支援をしている。	
改善できる点/改善方法：	

#### A-1- (2) 権利侵害の防止等

	第三者評価結果
A② A-1- (2) -① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a
良い点/工夫されている点： 職員は虐待防止に関する研修を重ね、月に一度「職員基本行動チェックリスト」で自分の行動をチェックしている。学校との連携で利用児のケガやあざなど事前に分かっている身体の変化に関しては申し送りを行い、事業所入室時にも必ず変化をチェックしている。	
改善できる点/改善方法：	

### A-2 生活支援

#### A-2- (1) 支援の基本

	第三者評価結果
A③ A-2- (1) -① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a
良い点/工夫されている点： 入室時は玄関にかばんや靴の整理、連絡帳の提出等を分かりやすくイラストで表記され、利用児に自己管理を促している。長期休暇は毎日の活動をタイムスケジュールで習慣化させ、個別にスケジュール管理が必要な利用児には専用のホワイトボードに書き、自分でできる事は職員が手を出さず、見守りの支援を行っている。	
改善できる点/改善方法：	
A④ A-2- (1) -② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a

<p>良い点／工夫されている点： コミュニケーションを大切にし、指さしや体を使って伝えてくる利用児には、職員がその意図する事を読み取り、支援の統一を図っている。コミュニケーション能力を獲得する目的の訓練であっても、利用児が楽しかったと思える支援を工夫している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p><b>A⑤</b> A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。</p>	<p>a</p>
<p>良い点／工夫されている点： 職員は活動開始前に利用児が理解できるよう活動内容の説明を行い、終わりの会には「いいところ見つけ」と称して利用児の良い所を発表したり、今後どんな活動を望んでいるかを聞いている。普段から話をする事、話を聞く事を大切に支援している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p><b>A⑥</b> A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。</p>	<p>a</p>
<p>良い点／工夫されている点： 活動プログラムは個別支援計画にもとづき、利用児の特性に合わせ活動の多様化を図っている。買い物模擬練習として店側と客に分かれてお金のやり取りをするなど、日常生活で必要な事を疑似体験を通して支援を行っている。地域に出て清掃活動を行い、将来的には市のエコ資源活動をめざしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p><b>A⑦</b> A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。</p>	<p>a</p>
<p>良い点／工夫されている点： ソーシャルスキルトレーニング研修参加や、障害に関する専門知識を学びつつ、利用児の特性を理解し職員会議の中で共有しながら対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

## A-2-(2) 日常的な生活支援

	<p>第三者評価結果</p>
<p><b>A⑧</b> A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。</p>	<p>a</p>
<p>良い点／工夫されている点： 排泄トレーニングが必要な利用児には声掛けで対応している。連絡帳で排泄の確認を家族にも伝えられている。送迎はステップが下までさがる大型バスを使っており、職員が添乗するため、利用児は安心して移乗できる。</p>	

改善できる点/改善方法：

### A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a
良い点/工夫されている点： パーソナルスペースがあり、利用児のクールダウンの部屋が確保されている。また調子が悪い場合や学習を希望する利用児に対しても職員が様子を見ながら対応している。トイレは男女別になっているが、トイレに行くのが怖い利用児には同行し、その原因を探り、安心につなげる取組みをしている。	
改善できる点/改善方法：	

### A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a
良い点/工夫されている点： 6ヶ月に一度、モニタリングを行い支援計画の見直しや検討を話し合っている。 相談支援員や学校から情報提供をもらい、送迎時は学校や保護者との会話を大切にし、利用児に必要な支援を行っている。シェイクアウト訓練を毎年9月に行い、机の下に隠れる等、事業所における生活訓練を行っている。	
改善できる点/改善方法：	

### A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a
良い点/工夫されている点： 入室時、顔色チェックをしている。送迎時に調子が悪い利用児は学校から話を聞いている。看護師資格を持つ職員がおり、体調の変化の見落としがないよう把握し、近隣のクリニックとの医療連携で、必要な対応をしている。排便は連絡ノートに記入し、保護者との情報共有を行っている。AEDの設置があり、職員は毎年研修を受け、「緊急事態対応フローチャート」を備え迅速な対応ができる体制となっている。体温チェックが途切れているが、今後、インフルエンザ等の健康管理のために再開予定にある。	

改善できる点／改善方法：	
A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	非該当
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	

#### A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 法人全体で行く親子遠足は社会ルールなどを学ぶ機会となっている。また、地域の清掃活動を通して社会性を育てる支援をしている。学習支援についても本人と話し合い、学校の宿題は活動前に行う事を習慣化させて支援している。	
改善できる点／改善方法：	

#### A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	b
良い点／工夫されている点： 同法人の事業所ごとの特徴を活かし、利用児の希望や意向を聞き、目標を引き出し、実現できるように支援している。	
改善できる点／改善方法： 療育に力を入れている事業所や、就労を視野にいれている事業所、進学の実績など、法人の多機能性を活かすためにも、管理者同士の情報の提供や体験の機会を設けるなど、地域生活への支援につながるよう事業所間の連携や関係機関とのつながりの強化に期待したい。	

#### A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 半年に一度、家族面談を行い、連絡ノート、電話、メールを活用し連携を図っている。外国籍の家族には連絡ノートをひらがなやローマ字で書く工夫をし、翻訳器を使いコミュニケーションを図ることもある。また、市の通訳サポーターを活用し相談支援を行っている。家族とは利用児の情報共有に努め、変化があれば電話で報告している。	

改善できる点／改善方法：
--------------

### A-3 発達支援

#### A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：          ソーシャルスキルトレーニング研修や強度行動障害支援研修などを受講し、障害の理解に努めている。職員は障害の特性を理解し、長所を見つけ、できた時はほめることで良い方向へ伸ばす支援をしている。活動は一人ひとりに合った個別支援と集団支援を組み合わせながら実施している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

### A-4 就労支援

#### A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点：</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点：</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点：</p>	
改善できる点／改善方法：	

### A-5 県独自項目

**A-5-(1) 職員の援助技術の向上**

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	b
<p>良い点／工夫されている点： 年に一度、自己評価を行っており、援助技術の向上に取り組んでいる。法人の内部研修や外部研修に積極的に参加している。サービス事例は法人代表から一斉メールで配信され共有している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： スキルの段階に合わせた新人研修はあるが、中堅以上の研修計画がないため、今後職員の段階に合わせた研修計画で職員のレベルアップに期待したい。</p>	

**A-5-(2) IT技術や知識の修得**

	第三者評価結果
A㉑ A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となるIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点：</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	